

「公共工事コスト縮減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し 技術開発の推進 】

「海翔丸」の舷外排送処分時の離接岸作業の省力化

工事名： 関門航路(南東水道地区)整備事業

概要： 自動係船及び自動陸上排送装置を導入することで、従来の係留方式の綱取要員等の省人化及び海翔丸の自動制御による離接岸作業の省力化が図れます。

(従来)

人力による離接岸作業

(新)

全自動制御による離接岸作業

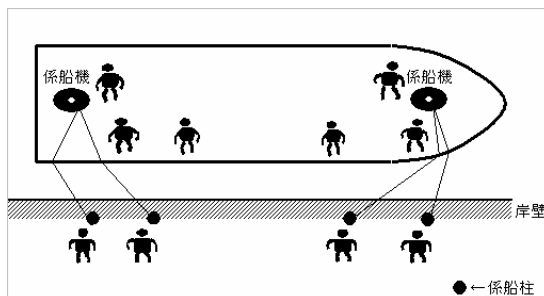
効果：

綱取要員が不要になる。

現場での厳寒期の夜間作業等、過酷労働の解消。

海翔丸の陸上排送離接岸作業の省力化。

装置を導入した場合の年間コスト縮減額 42,000千円 縮減率40%



人力による離接岸作業



自動係船装置による離接岸作業